

- 第54回 東北特別支援教育研究大会青森大会
- 第59回 青森県知的障害教育研究大会青森大会
- 第47回 青森県言語障がい児教育研究大会青森大会
- 第42回 青特研知的障害教育部会特別支援学校支部研究大会青森大会



# 第55回全日本特別支援教育研究連盟全国大会 青森大会

## 〈 第二次案内 〉

夢や志をもち、地域とかかわり、自分らしく豊かに生きる子どもたち  
～共生社会の形成を目指した一人一人のニーズに応じた教育の充実を図るために～

平成28年10月27日(木)・28日(金)

紅葉と色づくりんど、豊かな自然に囲まれた青森県青森市において、第55回全日本特別支援教育研究連盟全国大会青森大会を下記の要項により開催いたします。

本大会では、「夢や志をもち、地域とかかわり自分らしく豊かに生きる子どもたち～共生社会の形成を目指した一人一人のニーズに応じた教育の充実を図るために～」を大会主題として、インクルーシブ教育システム構築を目指したこれからの特別支援教育の在り方について、全国から皆様をお迎えし、研究協議を深めることができますことを楽しみにしております。

全国各地から多くの方々にご参加いただき、本大会が特別支援教育の更なる充実・発展へと研鑽を深める場となることを願ひまして、ご案内申し上げます。

平成28年7月吉日

全日本特別支援教育研究連盟 理事長 松矢 勝宏  
第55回全日本特別支援教育研究連盟全国大会青森大会 実行委員長 成田 安男

### 主 催

全日本特別支援教育研究連盟	東北特別支援教育研究会
青森県特別支援教育研究会知的障害教育部会	青森県言語障がい児教育研究会

### 後 援

文部科学省 厚生労働省 全国都道府県教育委員会連合会 全国国公立幼稚園・こども園長会  
 全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国高等学校長協会 全国特別支援学校長会  
 全国特別支援学級設置学校長協会 全国特別支援学校知的障害教育校長会  
 全国特別支援教育推進連盟 公益社団法人日本発達障害連盟 日本発達障害学会  
 公益財団法人日本知的障害者福祉協会 全国手をつなぐ育成会連合会  
 岩手県教育委員会 宮城県教育委員会 福島県教育委員会 山形県教育委員会  
 秋田県教育委員会 青森県教育委員会 青森県小学校長会 青森県中学校長会  
 青森県高等学校長協会 青森県特別支援学校校長会 青森県特別支援学級設置学校長協議会  
 青森県特別支援教育研究会 青森県手をつなぐ育成会 青森県ことばと心を育む会  
 青森県自閉症協会 青森県社会福祉協議会  
 青森県PTA連合会 青森県特別支援学校PTA連合会  
 青森県発達障害者支援センター「ステップ」 青森県発達障害者支援センター「わかば」  
 青森市教育委員会 青森市小学校長会 青森市中学校長会 青森市手をつなぐ育成会  
 一般財団法人青森県教育厚生会 公益財団法人日本教育公務員弘済会青森支部

# 大会開催要項

**1 大会主題** 「夢や志をもち、地域とかかわり自分らしく豊かに生きる子どもたち」  
～共生社会の形成を目指した一人一人のニーズに応じた教育の充実を図るために～

## 2 趣 旨

我が国が批准した障害者の権利に関する条約が効力を生じてから2年半が経過し、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進が求められている。小・中学校等においては、幼児児童生徒一人一人の能力や可能性を最大限に引き出し、将来自立し社会参加することができるように環境を整えるとともに、適切な指導及び必要な支援の充実を図ることが求められている。

このような状況の下、青森県では、「個々の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進」のために、早期からの一貫した支援体制の充実、一人一人に応じた指導の充実、自立と社会参加に向けた職業教育の充実、交流及び共同学習の推進、障害の重度・重複化、多様化への対応の充実、特別支援学校の地域における特別支援教育のセンター的機能の充実、教員の専門性の向上の7点を重点課題に掲げて取り組んでいる。

本大会では、全国から実践研究を持ち寄って研究協議や情報交換を行い、参加者が互いに研鑽を深め合うことをとおして、特別な教育的ニーズを有する幼児児童生徒一人一人が、夢や志をもち、地域とかかわりながら自分らしく豊かに生活できるような社会の実現を目指した特別支援教育の一層の充実が図られることを期するものである。

**3 期 日** 平成28年10月27日（木）・28日（金）

**4 会 場**

前 日：10/26（水） アップルパレス青森  
《理事・評議員研究協議会》 〒030-0802 青森市本町5丁目1-5  
《レセプション》 TEL017-723-5600 FAX017-723-4255

第1日：10/27（木） リンクステーションホール青森（青森市文化会館）  
《全 体 会》 〒030-0812 青森市堤町1丁目4-1  
TEL017-773-7300 FAX017-776-2066

第2日：10/28（金） 青森市内の小・中学校・高等学校・特別支援学校  
《授業参観及び分科会》

**5 参加者** 全日本特別支援教育研究連盟構成団体会員、幼稚園・保育所(園)・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・大学等の職員、特別支援教育研究者、関係団体の方、保護者、特別支援教育に関心のある方

## 6 日 程

時 間	9	10	11	12	13	14	15	16	17
前 日 10/26（水）							理事・評議員 研究協議会	18:00～ レセプション	
第1日 10/27（木）	受付	開会式 表彰式	研究報告	昼食	行政説明 基調報告	記念講演		閉会式	
第2日 10/28（金）	受付	授業参観	分科会	昼食	分科会				

**7 記念講演** 演題：「誰もが安心して暮らせる社会をつくるために」  
講師：毎日新聞社論説委員 野澤 和弘 氏

**8 研究報告** 全特連研究奨励賞受賞者 未定  
開催地代表者 青森県立青森第二高等養護学校 教頭 木崎 達広  
「障害者スポーツの取組について」

## 9 分科会（分科会名・テーマ・討議の柱）

No	分科会名	テ ー マ	討 議 の 柱
1	就学相談と幼保小の連携	早期相談と幼保小の連携	○支援をつなぐ「個別の教育支援計画」の策定と活用 ○保護者との関係づくりと関係機関との連携
2	小学校における特別支援教育	特別支援教育の視点による取組と課題	○校内支援体制の確立と充実 ○関係機関や保護者との連携
3	中学校における特別支援教育	特別支援教育の視点による取組と課題	○生徒の特性の理解と支援の在り方 ○生徒への支援を支える連携の在り方
4	高等学校における特別支援教育	特別支援教育の視点による取組と課題	○生徒の実態の捉え方と指導・支援の在り方 ○一人一人のニーズに応じた校内支援体制の在り方
5	通級による指導	一人一人に応じた効果的な指導や支援の在り方	○一人一人のニーズに応じた学習内容の創意工夫 ○通級指導教室、学校、家庭の連携の在り方
6	自閉症スペクトラムの児童生徒への指導・支援	一人一人に応じた効果的な指導や支援の在り方	○自閉症等の特性に配慮した指導内容・方法の工夫 ○一人一人のニーズに応じた教育課程の編成
7	生活単元学習	生活を豊かにする生活単元学習	○地域や学校の特色を生かした学習展開の工夫 ○主体的に活動するための支援の在り方
8	作業学習	社会的自立に向けた作業学習	○障害の重度化・多様化に応じた学習内容の工夫 ○主体的に活動するための支援の在り方
9	日常生活の指導	生きる力を育む日常生活の指導	○生活力を高め自立へとつなげる指導の在り方 ○一人一人のニーズに応じた支援の在り方
10	自立活動	一人一人に必要な力を育む自立活動	○個別の指導計画の活用 ○一人一人のニーズに応じた支援の在り方
11	教科別の指導① （小学校）	発達に応じた教科別の指導 （小学校段階）	○教科の特性を生かし障害に応じた指導の在り方 ○障害の実態に即した教科指導の実践
12	教科別の指導② （中学校）	発達に応じた教科別の指導 （中学校段階）	○教科の特性を生かし障害に応じた指導の在り方 ○障害の実態に即した教科指導の実践
13	キャリア教育	キャリア教育の充実と実践	○卒業後を見据えた小中高の一貫した指導の在り方 ○家庭や関係機関と連携したキャリア教育の在り方
14	交流及び共同学習	豊かな関わりを育む交流及び共同学習	○豊かな心を育む交流及び共同学習の在り方 ○学習内容を充実させるための工夫
15	職業教育・就労支援	よりよい職業教育・就労支援を目指して	○一人一人のニーズに応じた職業教育の充実 ○福祉、労働等関係機関との連携
16	健康安全教育	健康で安全に生きる力を育む指導の在り方	○児童生徒の意識を高める防災教育の在り方 ○発達段階に応じた学習内容と支援の工夫
17	ICTの活用	ICT機器等を効果的に活用した指導や支援	○わかる、できる喜びを味わわせるための学習展開 ○ICT機器を効果的に活用した指導の工夫
18	特別支援教育コーディネーターの役割	特別支援学校のセンター的機能の活用と充実	○地域や学校のニーズに応じた支援の在り方 ○特別支援教育コーディネーターの役割と課題
19	障害者スポーツ	障害者スポーツの推進	○障害者スポーツ推進のための環境整備 ○障害者スポーツを支える人材の育成・活用
20	学校経営	魅力ある教育を支える学校経営の在り方	○魅力ある教育活動を目指した学校運営の在り方 ○インクルーシブ教育システム構築のための取組

# 10 分科会（提案者・助言者）

No.	分科会名	提案者	助言者
1	就学相談と幼保小の連携	千葉県立我孫子特別支援学校 教諭 飯國 泉 青森県五戸町立五戸小学校 教諭 森山 志歩 青森県五戸町立上市川小学校 教諭 菊池 彩子	明治学院大学 名誉教授 金子 健 秋田県教育庁特別支援教育課 主任指導主事 近藤 千晴
2	小学校における特別支援教育	秋田県男鹿市立船川第一小学校 教諭 後藤 甲子 青森県弘前市立岩木小学校 教諭 西澤 東	東京都葛飾区立梅田小学校 校長 阿部 謙策 青森県むつ市立苫生小学校 校長 林 順一郎
3	中学校における特別支援教育	香川県さぬき市立長尾中学校 教諭 吉谷富美代 青森県八戸市立根城中学校 教諭 本道利枝子	東京都八王子市立榎原中学校 校長 堀江 朋子 青森県立弘前第一養護学校 校長 梅村 博之
4	高等学校における特別支援教育	静岡県立静岡中央高等学校 校長 丹治 正 青森県立八戸中央高等学校 教諭 對馬 浩孝	東北福祉大学 准教授 辻 誠一 宮城県立西多賀支援学校 校長 松見 早苗
5	通級による指導	和歌山県和歌山市立木本小学校 教諭 尾崎由美子 青森県青森市立長島小学校 教諭 本間ひろみ	植草学園短期大学 教授 佐藤 慎二 岩手県盛岡市立見前南小学校 校長 山崎 伸一
6	自閉症スペクトラムの児童生徒への指導・支援	北海道七飯養護学校おしま学園分校 教諭 小林 靖子 青森県立八戸第二養護学校 教諭 山脇いづみ	東京都調布市立飛田給小学校 校長 山中ともえ 山形県立新庄養護学校 校長 五十嵐隆夫
7	生活単元学習	福井県越前市花筐小学校 教諭 宮川 誠 青森県立七戸養護学校 教諭 久保 涉	岩手大学 教授 名古屋恒彦 福島県立会津養護学校 校長 神田 豊
8	作業学習	宮城県立支援学校岩沼高等学園 教諭 村上 泰己 青森県立弘前第一養護学校 教諭 石塚扶慈子 教諭 木村 明子	明治学院大学 准教授 高倉 誠一 青森県教育庁学校教育課特別支援教育推進室 指導主事 外崎 毅
9	日常生活の指導	北海道札幌市立藤の沢小学校 教諭 新谷 秀一 青森県立弘前第一養護学校 教諭 長内 里美 教諭 葛西真弥子	東京都立羽村特別支援学校 校長 坂口 昇平 秋田県教育庁特別支援教育課 指導主事 佐藤 圭吾
10	自立活動	岩手県立一関清明支援学校 教諭 石塚 道子 青森県立八戸第二養護学校 教諭 熊谷 健	東京都立府中けやきの森学園 校長 山口真佐子 青森県総合学校教育センター特別支援教育課 指導主事 千葉 新一
11	教科別の指導① （小学校）	佐賀県佐賀市立本庄小学校 教諭 木田 啓二 青森県むつ市立苫生小学校 教諭 吉田 理	東京都江東区立有明小学校 校長 喜多 好一 岩手県一関市立一関小学校 副校長 川村 憲弘
12	教科別の指導② （中学校）	山形県長井市立長井南中学校 教諭 黒澤 美紀 青森県黒石市立黒石中学校 教諭 中嶋 和子	東京都足立区立伊興中学校 校長 加藤 明 青森県総合学校教育センター特別支援教育課 指導主事 成田 章
13	キャリア教育	茨城県立水戸飯富特別支援学校 教諭 岡本 功 青森県立七戸養護学校 教諭 亀田 新也	植草学園大学 教授 田所 明彦 青森県教育庁学校教育課特別支援教育推進室 指導主事 菊地 一文
14	交流及び共同学習	北海道千歳市立北進中学校 教諭 板垣 裕幸 青森県立黒石養護学校 教諭 荒谷 隆史	東京都新宿区立東戸山小学校 校長 川崎 勝久 山形県立米沢養護学校 校長 大原 良紀
15	職業教育・就労支援	神戸市立青陽須磨支援学校 教諭 本田 吉紀 青森県立弘前第一養護学校 教諭 白戸 禎子 教諭 白沢さつき	東京都立水元特別支援学校 校長 田邊陽一郎 青森県立八戸第二養護学校 校長 神林 宏喜
16	健康安全教育	鳥取県三朝町立西小学校 教諭 中井富貴子 青森県むつ市立田名部中学校 教諭 山下 弘恵 教諭 村川 賢司	東京都立江東特別支援学校 校長 早川 智博 福島県教育委員会特別支援教育課 指導主事 鈴木 貴之
17	ICTの活用	東京都立調布特別支援学校 主幹教諭 本莊 建史 主任教諭 山下 陽一 青森県黒石市立中郷小学校 教諭 須藤千代子 ※特別支援学校での実践を提案します。	東京都立高島特別支援学校 校長 荒川 早月 宮城県立聴覚支援学校 校長 鳩原 潤
18	特別支援教育コーディネーターの役割	福島県立石川養護学校 教諭 根本 正樹 青森県立むつ養護学校 教諭 山本 建	東京都立町田の丘学園 校長 村野 一臣 青森県立七戸養護学校 校長 伊藤 清治
19	障害者スポーツ	静岡県浜松市立北星中学校 教諭 川合 瑠実 弘前大学附属特別支援学校 教諭 中嶋 実樹 教諭 工藤 美聡	東京都立板橋特別支援学校 校長 真下 智 青森県総合学校教育センター特別支援教育課 指導主事 越膳 一也
20	学校経営	長崎県立佐世保特別支援学校 校長 西岡 哲男 弘前大学附属特別支援学校 副校長 加藤 和仁	植草学園大学 教授 尾崎 祐三 青森県立青森第二高等養護学校 校長 川村 泰弘

## 11 分科会会場

No.	分科会名	会場	住所等	交通機関
1	就学相談と幼保小の連携	青森市立新城中央小学校	〒038-0042 青森市新城字平岡 141-1 ☎017-788-5010	◇シャトルバスA 青森市営バス「西部営業所」行き 「西部市民センター前」下車 徒歩3分
2	小学校における特別支援教育	青森市立浪打小学校	〒030-0961 青森市浪打1丁目4-1 ☎017-742-3347	◇シャトルバスはありません 青森市営バス「東部営業所」行き 「合浦町」下車 徒歩5分
3	中学校における特別支援教育	青森市立佃中学校	〒030-0963 青森市中佃2丁目7-1 ☎017-742-4251	◇シャトルバスC 青森市営バス「戸山団地」行き 「南佃」下車 徒歩5分
4	高等学校における特別支援教育	青森県立北斗高等学校	〒030-0813 青森市松原2丁目1-24 ☎017-734-4464	◇シャトルバスB 青森市営バス 国道経由の路線 「文化会館前」下車 徒歩10分
5	通級による指導	青森市立長島小学校	〒030-0861 青森市長島3丁目8-1 ☎017-776-2244	◇シャトルバスはありません 青森市営バス 国道経由の路線 「県庁前」下車 徒歩5分
6	自閉症スペクトラムの児童生徒への指導・支援	青森県立青森第二養護学校	〒030-0951 青森市戸山字宮崎 56 ☎017-743-4115	◇シャトルバスC 青森市営バス「戸山団地」「沢山」行き 「第二養護学校前」下車 徒歩3分
7	生活単元学習	青森県立青森第二養護学校	〒030-0951 青森市戸山字宮崎 56 ☎017-743-4115	◇シャトルバスC 青森市営バス「戸山団地」「沢山」行き 「第二養護学校前」下車 徒歩3分
8	作業学習	青森県立青森第一高等養護学校	〒038-0057 青森市西田沢字浜田 368 ☎017-788-0571	◇シャトルバスA 青森市営バス「野木和団地」行き 「野木和団地」下車 徒歩5分
9	日常生活の指導	青森県立青森第一高等養護学校	〒038-0057 青森市西田沢字浜田 368 ☎017-788-0571	◇シャトルバスA 青森市営バス「野木和団地」行き 「野木和団地」下車 徒歩5分
10	自立活動	青森県立青森第二養護学校	〒030-0951 青森市戸山字宮崎 56 ☎017-743-4115	◇シャトルバスC 青森市営バス「戸山団地」「沢山」行き 「第二養護学校前」下車 徒歩3分
11	教科別の指導① (小学校)	青森市立筒井小学校	〒030-0944 青森市筒井1丁目1-1 ☎017-741-6561	◇シャトルバスD 青森市営バス 中筒井経由の路線 「青森高校前」下車 徒歩3分
12	教科別の指導② (中学校)	青森市立浪打中学校	〒030-0902 青森市合浦1丁目11-10 ☎017-741-6461	◇シャトルバスはありません 青森市営バス「東部営業所」行き 「栄町二丁目」下車 徒歩5分
13	キャリア教育	青森県立青森第二養護学校	〒030-0951 青森市戸山字宮崎 56 ☎017-743-4115	◇シャトルバスC 青森市営バス「戸山団地」「沢山」行き 「第二養護学校前」下車 徒歩3分
14	交流及び共同学習	青森市立荒川小学校	〒030-0111 青森市荒川字柴田 92-5 ☎017-739-2244	◇シャトルバスB 青森市営バス「荒川方面」行き 「青森朝日放送前」下車 徒歩2分
15	職業教育・就労支援	青森県立青森第二高等養護学校	〒030-0951 青森市戸山字宮崎 22-2 ☎017-742-6624	◇シャトルバスD 青森市営バス「戸山団地」「沢山」行き 「第二養護学校前」下車 徒歩5分
16	健康安全教育	青森市立浦町中学校	〒030-0821 青森市勝田2丁目25-12 ☎017-774-2231	◇シャトルバスB 青森市営バス 横内環状線 「松原三丁目」下車 徒歩4分
17	ICTの活用	青森県立青森第二高等養護学校	〒030-0951 青森市戸山字宮崎 22-2 ☎017-742-6624	◇シャトルバスD 青森市営バス「戸山団地」「沢山」行き 「第二養護学校前」下車 徒歩5分
18	特別支援教育コーディネーターの役割	青森県立青森第一高等養護学校	〒038-0057 青森市西田沢字浜田 368 ☎017-788-0571	◇シャトルバスA 青森市営バス「野木和団地」行き 「野木和団地」下車 徒歩5分
19	障害者スポーツ	青森県立青森第二高等養護学校	〒030-0951 青森市戸山字宮崎 22-2 ☎017-742-6624	◇シャトルバスD 青森市営バス「戸山団地」「沢山」行き 「第二養護学校前」下車 徒歩5分
20	学校経営	青森県立青森第二高等養護学校	〒030-0951 青森市戸山字宮崎 22-2 ☎017-742-6624	◇シャトルバスD 青森市営バス「戸山団地」「沢山」行き 「第二養護学校前」下車 徒歩5分

**青森大会参加申込みのご案内**

1 諸費用

- ◆大会参加費 4,500円（通信費含む）
- ◆大会集録代 2,000円（送料含む）

2 レセプション

- ◆日時：平成28年10月26日（水） 18：00開会
- ◆場所：アップルパレス青森（〒030-0802 青森市本町5丁目1-5）  
青森駅よりタクシーで約5分、徒歩で約20分。青森市営バス「NTT 青森支店前」下車、徒歩5分。
- ◆参加費：6,000円

3 昼食（弁当）

- ◆弁当代 1,000円（お茶付き）（※旅行契約ではありません。）
- ※10月27日（木）及び10月28日（金）の弁当申込みを受け付けいたします。
- ※当日の弁当注文及び販売は致しませんので、必ず事前にお申込みください。また、近隣には飲食施設が少ないので、注文されることをお勧めいたします。

4 交通のご案内

○大会1日目（全体会）：平成28年10月27日（木） リンクステーションホール青森

◆青森市営バス

青森駅前より、〈東部営業所行・県立中央病院前行・他〉に乗車し、文化会館前（約10分）で下車ください。駅前案内所や青森市営バスホームページをご利用ください。

◆タクシー

青森駅前より1,000円程度約10分、新青森駅前より2,500円程度、約20分です。道路状況により時間がかかる場合があります。

◆駐車場

会場及び周辺の駐車場をご利用ください（有料です）。台数に限りがございますので、できるだけ乗り合わせ、もしくは公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。

※会場周辺の駐車場については、「リンクステーションホール青森」のホームページをご覧ください。

○大会2日目（分科会）：平成28年10月28日（金）

◆シャトルバス（利用料：有料 お一人様500円）

- ※人数把握のため、ご利用の方は必ず事前に申し込みをお願いいたします。
- ※会場によっては、公共交通機関が少ないため、シャトルバスをお勧めします。
- ※詳細については7月中旬以降に大会ホームページへ掲載いたします。

【運行ルート】

A ホテル青森(8:00)→青森駅東口(8:10)→新城中央小学校(8:35)→青森第一高等養護学校(9:00)

B 青森駅東口(8:15)→ホテル青森(8:25)→浦町中学校(8:35)→荒川小学校(9:00)

※北斗高校分科会参加者は、浦町中学校で下車、北斗高校まで徒歩5分です。

C 青森駅東口(8:20)→ホテル青森(8:30)→佃中学校(8:45)→青森第二養護学校(9:00)

D 青森駅東口(8:15)→ホテル青森(8:25)→筒井小学校(8:35)→青森第二高等養護学校(9:00)

※詳細については、大会ホームページをご覧ください。

◆青森市営バス

分科会会場の交通機関の欄で、最寄りのバス停をご確認の上、ご利用ください。

下記のホームページで、運行経路や時刻表、運賃等の検索ができます。

<https://www.city.aomori.aomori.jp/koutsu/top.html>

◆駐車場

会場によっては、駐車場の台数に限りがございます。できるだけ乗り合わせ、もしくはシャトルバスや公共交通機関をご利用ください。

## 5 宿泊のご案内（※日本旅行東北の募集型企画旅行となります。）

◆宿泊設定期間：平成28年10月26日（水）、27日（木）、28日（金）

宿泊施設名	宿泊料金		記号	青森駅から	駐車料金1泊
ホテル青森	シングル	9,000 円	A	車で約 5 分	600 円
青森ワシントンホテル	シングル	9,000 円	B	徒歩で約 15 分	700 円
青森国際ホテル	シングル	9,000 円	C	徒歩で約 5 分	500 円
リッチモンドホテル青森	シングル	9,500 円	D	徒歩で約 15 分	900 円
ホテルサンルート青森	シングル	9,500 円	E	徒歩で約 4 分	550 円
ホテルJALシティ青森	シングル	8,500 円	F	徒歩で約 6 分	700 円
ホテルクラウンパレス青森	シングル	7,500 円	G	車で約 5 分	500 円
ホテルルートイン青森駅前	シングル	7,500 円	H	徒歩で約 1 分	500 円
ホテルルートイン中央インター	シングル	7,000 円	I	車で約 25 分	無 料

※ 宿泊施設の混雑が予想されますので、宿泊のご予約はお早めをお願いいたします。  
同様に、JR・航空機等の交通機関のご予約もお早めをお願いいたします。

## 6 大会参加申込み方法

参加者名簿作成上の誤字脱字等を防ぐため、インターネットにて参加申込み受付をいたします。  
下記アドレスより、申込みを行ってください。

※自動返信のメールにて確認のメールが届きますので、必ず申込み内容をご確認ください。

◆申込みホームページ ※7月11日（月）より閲覧可能になります。

<https://v3.apollon.nta.co.jp/zentokuren-2016/>

◎下記のホームページからもリンクしています。

◆全日本特別支援教育研究連盟

<http://homepage3.nifty.com/zentokuren/>

※インターネットでの申込みができない場合は、FAXにて受付いたします。

詳細は、上記のホームページをご覧ください。

※FAXにて申込みをされた場合は、2営業日以内（土・日・祝日を除く）にFAXにて  
ご返信いたしますので、必ず申込み内容をご確認ください。

## 大会参加申込み締切り 平成28年9月2日（金）

※参加者数の集約や名簿作成等の都合上、期日厳守にてお願いいたします。

また、当日の参加申込みはできませんので、必ず事前にお申込みください。

## 7 お支払い方法について

ホームページ上の「お支払い」のボタンをクリックしていただき、支払い方法を決定してください。

◆インターネットにてお申込みをした方

① 銀行振り込み

「お支払」ボタンより請求書をプリントアウトして頂き、指定の口座にお振込みください。

② コンビニ決済

「お支払」ボタンよりコンビニ決済をプリントアウトして頂き、指示に従って決済を行ってください。

※どちらも振込手数料、コンビニ決済手数料はお客様のご負担となりますので、予めご了承ください。

◆FAXにてお申込みをした方

9月下旬に請求書を発送致しますので、そちらをご参照の上、期日までにお支払ください。

## 8 取消料について

電話での参加・宿泊の取消・変更は一切受付いたしません。

※インターネットでお申込みの方は、ホームページにてお願いいたします。

※FAXにてお申込みの方は、FAXにて変更・お取消しお願いいたします。

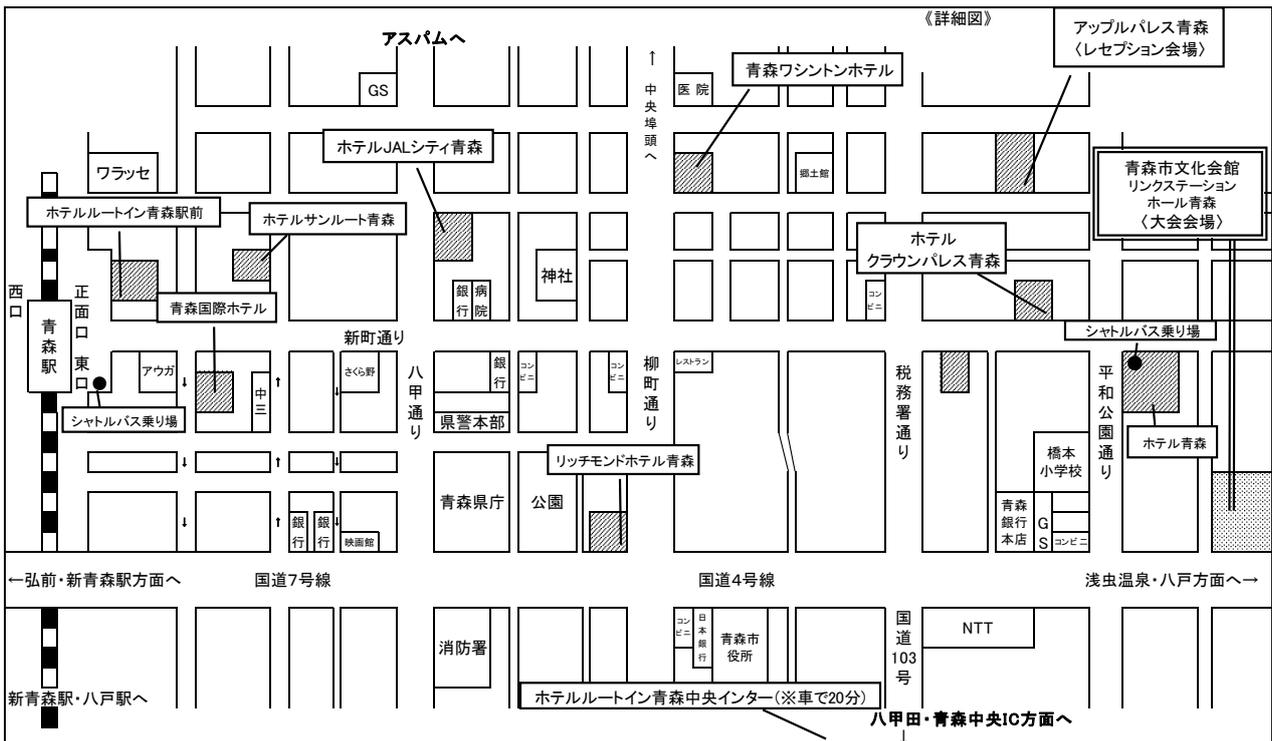
### 【レセプション・シャトルバス・宿泊プラン・お弁当の取消料】

項目	取消料金				
レセプション	8日前以前の取消は無料			7日前以降の取消は100%	
シャトルバス	8日前以前の取消は無料			7日前以降の取消は100%	
宿泊(前日から起算)	21日前まで	20日前～	7日前～	当日(12時まで)	旅行開始後(12時以降)・無連絡
	無料	10%	30%	50%	100%
お弁当	5日前以前の取消は無料			4日前以降の取消は100%	

※営業時間外の変更・取消はお受けできませんので、翌営業日扱いとなります。ご注意ください。

受付時間 平日9:30～17:30(土日祝日は休業)

青森市内大会会場・ホテル周辺案内図(※ルートイン青森中央インターは離れております)



※上記地図は略地図となっております。ご来場の際には住所等をご確認の上、お気をつけてお越し下さい。

## 申込み問い合わせ先

日本旅行東北青森支店 「第55回全日本特別支援教育研究連盟全国大会青森大会 係」

〒030-0801 青森県青森市新町2丁目1-11 ESTビル1F

TEL:017-777-3451(代) FAX:017-776-2821

Email: aomori\_net@nta.co.jp

営業時間 月～金 9:30～17:30(土・日・祝日は休業)

担当: 横山・高田

## 大会事務局

〒030-0951

青森県青森市戸山字宮崎56

青森県立青森第二養護学校

TEL:017-743-4115

FAX:017-743-4117

Email: aomori2-sh@asn.ed.jp

実行委員長

青森県立森田養護学校

校長

成田 安男

事務局長

青森県立青森第二養護学校

校長

森山 隆